## 基礎から考える医薬品の品質と



# 開発段階に応じた規格及びその設定法

【アーカイブ配信】

セミナーURL https://www.rdsc.co.jp/seminar/260253

◆日時:2026年2月10日(火)10:30~16:30

【アーカイブ配信:2/12~2/20(何度でも受講可能)】

- ◆会場: 自宅や職場など世界中どこでも受講可
- ◆聴講料: 1名につき49.500円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
  - ・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円(税込)
  - ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円(税込)

## セミナーお申込みFAX

03 - 5857 - 4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

| -++  | / L/L \ | 0       | 0         | <del></del> |         | ns// — | _  |
|------|---------|---------|-----------|-------------|---------|--------|----|
| ●講師: | (称))    | ベームエックス | セラピューティクス | 學字博士        | '呂'   馬 | 膵呑     | Н. |

#### 【習得できる知識】

- 医薬品品質の定義とその具体的な内容
- 品質リスクマネジメントのポイント
- ライフサイクルを通した品質に係る取り組みのポイント
- QbDに基づく品質の作り込みのポイント
- 開発段階に応じた規格及びその設定の考え方
- 安定性の評価方法と最新の動向

#### 1. 医薬品の品質とは何か

- 1.1 規制文書にみる品質の定義
- 1.2 原薬・製剤の品質のポイント
- 合成原薬と製剤の品質
- バイオ医薬品原薬・製剤の品質
- 1.3 Pre-formulationがはたす医薬品品質に対する役割り

#### 2. QbDに基づく品質の作り込み

- 2.1 Quality by Designとは何か-品質の作り込みを理解する-
- 2.2 品質リスクマネジメントのポイント
- 2.3「従来の方法」、「進んだ方法」で何か違うのか-そのポイント-
- 2.4 QbDは、製造現場に何をもたらしたか-製造現場におけるQbDの役割り-
- 3. 開発段階に応じた取り組み-規格項目・規格値設定-
- 3.1 規格及び規格設定にどう対応するか-事例を基に考える-
- 規格設定のポイント-原薬-
- 規格設定のポイント-製剤-
- 規格設定のポイント-添加剤-
- 3.3 開発段階に応じた規格・規格設定とは
- 治験薬に求められる品質
- 承認申請段階における品質

### 4. 品質評価とそのための試験法

4.1 品質評価に使用される試験法とは

- 4.2 試験法に求められるValidationのポイント
- 開発段階における取り組み
- 承認申請時に求められるデータ 4.4 Stability Indicating Methodとは?
- 4.3 標準物質への対応
- 5. 品質の安定性をどう評価するか
- 5.1 規制文書が求める品質の安定性
- 5.2 安定性評価方法のポイント
- 測定条件の設定
- 製造現場が求めてる安定性
- ・Hold Time ・輸送中の安定性
- 医薬品使用現場での安定性

- ASAPとは何か

- 6. 治験届・承認申請書に見る品質
- 6.1 治験届・IND・IMPDと品質
- 6.2 承認申請書における品質
- 承認申請書記載のポイント-一変・軽微変更・目標値・設定値-
- 承認申請書との齟齬はなぜ起こるのか
- 7. ライフサイクルを通した品質への取り組み
  - 7.1 ライフサイクルマネジメントとは何か-その本質を理解する-
  - 7.2 ICH Q12が求めている変更管理とは? 7.3 品質システムとQuality Culture

#### 【LIVE配信セミナーとは?】

- ・本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Web ブラウザから参加するかの2種類がございます。 ZOOM WEBセミナーのはじめかた(http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf)をご覧ください。
- ・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。
- ・お申込み後、接続テスト用のURL(https://zoom.us/test)から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
- ・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- ・セミナー資料は郵送にて前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます
- ・ご質問については、オープンにできるご質問をチャットにご記入ください。個別相談(他社に知られたくない)のご質問は後日メールにて講師と直接お願いします。

## 『規格設定【WEBセミナー】』セミナー申込書<■LIVE ■アーカイブ>※いずれかにチェックしてください

| 会社·大学            |       |  |        | ● セミナーの受講甲込みについて  |
|------------------|-------|--|--------|---|
| 住 所 <sup>〒</sup> |       | 必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をい |        |   |
| 電話番号             |       | FAX                                      |        | たします。受講用URLは後日お送りいたします。<br>す。<br>セミナーお申込み後のキャンセルは基本的            |
| お名前              | 所属•役耶 | 戠  | E-Mail | にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席く                       |
| 1                |       |  |        | ださい。  |
| 2                |       |  |        | お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧下さい。<br>⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/entry |
|                  |       |  |        | 一   |

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

ロEメール ロ 郵送

固人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy



### 株式会社R&D支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル7階 TEL)03-5857-4811 FAX)03-5857-4812 URL)https://www.rdsc.co.jp/